

簿記・会計

[I]

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	現金	1,030,000	貸付金	1,000,000
			受取利息	30,000
(2)	有価証券 (売買目的有価証券)	990,000	当座預金	990,000
(3)	不渡手形	701,000	受取手形	700,000
			現金	1,000

[II]

① 購入時に資産で処理する方法

消耗品			
4/1 現金	30,000	12/31 消耗品費	25,000
消耗品費			
12/31 消耗品	25,000		

② 購入時に費用で処理する方法

消耗品			
12/31 消耗品費	5,000		
消耗品費			
4/1 現金	30,000	12/31 消耗品	5,000

[III]

定額法は帳簿価額から残存価額を差し引き要償却額を求め、それを耐用年数で割ることで求められる。定額法では每期一定額の減価償却費が見積もられる。一方、定率法は帳簿価額から減価償却累計額を算出し、その残額に一定率を乗じて算定する方法である。定率法では年々見積もられる減価償却費の額が低減する。